AMGEN
BIOTECH EXPERIENCE

日本

基本データ

10万人

例年、**約10万人の高校生**と**約1,700人の教師**がABEプログラムを体験

無料

プログラムのカリキュラム、研修の他、必要な教材は全て無料で提供

125万人

アムジェン財団がこのプログラムに7,500万ドル以上を拠出したおかげで、このプログラムはこれまでに世界全体で125万人以上の学生に影響を与えた。



「高校での[このようなラボ]教育は最先端の教育手法であり、生徒たちも楽しく学ぶことができます。生徒たちはこうしたことを得意としており、[ABEを]体験することで科学が大好きになりました。実地体験に勝るものはないと思います。」

—ABEの教師

アムジェン・バイオテック・エクスペリエンス（ABE）は、高校生に科学的発見への感動をもたらす革新的な科学教育プログラムです。ABEは、高校教師の方々に研究グレードの機器、備品、カリキュラム、専門能力育成トレーニングを無料で提供します。

バイオテクノロジー

バイオテクノロジーは新世代の治療薬の発見と開発をもたらしました。この分野における進歩により、重度の疾患を抱える患者を救うさまざまな新薬の発見、開発が実現しました。バイオテクノロジーを通して、現代の製薬研究や医薬品開発のツールや技術が向上しており、人々がこの分野に精通していることは非常に重要です。

プログラムの背景

アムジェン・バイオテック・エクスペリエンスは、科学と発見の楽しさを共有することに情熱を注ぐアムジェンの科学者と教育者のユニークなコラボレーションを通じて、35年以上前に始まりました。バイオテクノロジーの感動を学生の手元に届けるというビジョンのもと、開発された堅牢なカリキュラムは、現在、世界27カ所で使用されています。2013年、アムジェン財団は、科学教育の豊かな経験と深い専門知識を持つグローバルな非営利組織である教育開発センター（Education Development Center）と協力して、世界中でプログラムをサポートおよび強化するプログラムオフィスを設立しました。

興味と自信

第三者機関による厳格な**評価データ**では、ABEプログラムを受講した学生は、バイオテクノロジーに関して有意義で実質的な学習をしており、科学とバイオテクノロジーの実践への興味と自信が高まったことがわかりました。

実施国

ABEは現在、次の国で受講できます：オーストラリア、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、香港特別行政区、アイルランド、インド、イタリア、日本、メキシコ、シンガポール、南アフリカ、オランダ、トルコ、英国、米国内の複数のアムジェンコミュニティ。

AMGEN FOUNDATION

アムジェン・バイオテック・エクスペリエンスは、教育開発センター（EDC）の指導と技術支援を受け、アムジェン財団が資金提供する国際プログラムです。

お問い合わせ
後藤康之（プログラム事務局）の
Eメール:
aygoto@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

amgenbiotechexperience.net/jp

EDC.ORG

プログラムとカリキュラム

ABEプログラムでは、バイオテクノロジー治療薬の創薬の各段階を探究することができます。高校での生物学のカリキュラムに沿って、プログラムは科学的リテラシーを育成するという、より大きな目標をサポートしています。参加される先生方には、科学的背景とラボの手順を理解するためのカリキュラムと専門能力育成に加えて、研究用機器と消耗品を含むキットを無料で貸し出しますので、生徒たちが先進科学研究に参加できるようになります。また、ABEはABEボランティアプログラムを通じて学生と科学者の交流を促進します。このプログラムでは、対面およびバーチャルでの教室訪問を通じてアムジェンのスタッフとABE教師および学生がつながりを持つことができます。

ラボと教材

さまざまな疾病の治療薬を開発し、科学者が人の治療薬を発見する際に使用するコア技術を取り入れるために、ABEラボは、バイオテクノロジー業界で取られているいくつかの重要なステップを並行して実施しています。このラボは学生が、科学として、また産業としてのバイオテクノロジーが自分たちの将来に与える可能性のある影響に対する理解を深めるのに役立ち、それを理解すると、学生たちは科学分野のキャリアを目指すようになります。**LabXchange**は、ABEラボのエクスペリエンスを向上させるために設計された一連のパスウェイを作成しました。これには、教師が学生を最大限サポートするために組み合わせて使用できるモジュール式リソースが含まれます。

先生方へのサポート

ABEは、質の高い専門的な学習体験、世界中の医療コミュニティへのアクセス、教育実践のためのリソースを通じて、世界中の先生方をサポートします。このサポートは、以下を目標にしています。

- 教師がABEを効果的に実践する能力を高める
- 学校内での効果的なABEの実践をサポートする現場スタッフの能力を開発する
- ABEの学生が生涯にわたって科学に取り組み、興味を持ち続けるようにする

ABEは教師に対して、学習者であると同時に、地域のプログラムや国際的な舞台で指導者となる機会を提供します。

ABEジャパン

ABEジャパンは、東京大学大学院農学生命科学研究科（GSALS）により主催・支援されています。東京大学は日本で最初の国立大学として1877年に設立されました。トップの研究大学として、学部レベル・大学院レベルの両方で、ほぼすべての学問分野のコースを提供し、あらゆる分野の学術活動に関与し研究を行っています。

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

2026年11月01日